

**【今月の気になる1枚】**

とある、うどん屋さんの
テーブルに生けてあった
クローバー。

のどかなお店の雰囲気
に合わせて置いてあるの
かと思いきや、よく見ると
そのほとんどが「四つ葉」
ではないですか！

お店の近くの畔に群生
していたのを、摘んでこら
れたとのこと・・・

これだけの「幸せ」を目
にすることができたので
すから、コロナの勢いが
治まるのも近いかも知れ
ませんね。

日常で見かけたちょっと変わった景色、偶然撮れた奇跡の瞬間、ちょっと笑えるユニークなシーンなど、
ご自身が撮影された画像に簡単なコメント付けて、事務局までメールで送ってください。

また、画像やコメントは、編集する場合がありますので、予めご了承ください。

会員の皆さんの投稿をお待ちしています。



【家庭菜園で不耕起栽培を行う】

自宅にて新鮮で安全な野菜を作るなら、場所を確保し、雑草を取り、鍬で土を耕すのが普通の手順となります。しかも翌年以降は同じ作業をしますので多量の労力がかかります。

近年農業の現場では世界中で不耕起栽培が見直されてきています。

メリットは

1. 土壌が改善される

継続して不耕起栽培すると作物残渣が土壌表面にたまり有機物となり、ミミズ等の生物が住み有機物が分解され土壌が良くなります。

2. 基本は無農薬なので、安心・安全

農薬の散布された作物は、その成分が人間の体内に取り込まれ不安ですね。

3. 水はけがよくなる

土の中でミミズなどが穴を掘ります。

4. 健康的でおいしい野菜が入手できる

デメリットは

1. 耕起栽培ほど収量はない

2. 作物と競合する雑草を刈り手間がかかる

刈った草は耕作地に蒔き有機化する。根はそのまま。これは今ある土壌環境を有効に使うとしているからです。

3. 地力を蓄えるのに時間がかかる

有機農法を行うには落葉を集めたり、コンポストを利用します。鶏糞、牛糞も使います。無農薬にするには少し手間がかかりますがトライしてみましょう。

(参考) 不耕起栽培のすすめ 著：涌井義郎

(H・Y 記)



何と読みます？

1. 蜻蛉

「アムラ」は、「アムラ」から生じた。アムラは、弥生時代の稲作の頃

2. 水馬

2.「あめんば」です。それにしても馬と大きさが桁違いに違うのです。が、まるで馬が水上を駆け回るようにたからとのこと。

3. 書く

3.「かきむ」に読みます。体積・分量・数量が増えるの意味です。出費が高んでのうによく使いますか、意外に書けません。

4. 束子

4. ある物をひとまゝにすると時
束ねる(たばねる)と言いま
す。蓋やシコを束ねて作った
「たわし」のことです。

(H.Y 記)

気まぐれト〜ク

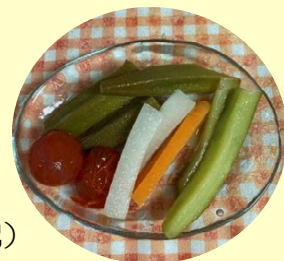
この季節になると、もう何年も前に某アナウンサーの言われた「鬱陶しい雨が続きます、とよく表現されますが、雨はお米や農作物を育てるための恵みの雨にもなるので、私は鬱陶しいという言葉は使わないようにしています」という言葉を思い出します。

近畿地方の梅雨入りは5月16日でした。観測史上最も早いそうです。梅雨入りが早いから、梅雨明けも早いとは限らないそうで、ここ最近のお天気を考えると、今年の梅雨は長くなりそうです。人災につながる雨ではなく、恵みの雨となるよう願うばかりです。

でも、さすがに雨の日が続くと、体もシャキッとせず気分もどんより。朝のニュース番組で旬の野菜を使ったピクルス作りを見て、ダラダラ気分がスッキリするかもと思い作ってみました。ミニトマトとオクラ、お勧めです。



(A・O記)



修繕工事進捗状況

4月13日より開始された、屋上屋根部分と、外壁の点検及び修繕工事の進捗状況について。

当初7月末までの工事期間を予定していましたが、雨天等による作業の中止も少なく、順調に作業が進んだことから、6月初旬でほとんどの作業が完了しています。

あとは、外壁の洗浄作業や足場資材の撤去作業となり、6月末には全ての工程が完了する見込みです。

工事期間中は、工事用保護シートで館内が薄暗くなったり、駐車場のスペースも狭くなるなど不便な思いもしましたが、雨漏りなど建物の不具合が解消され、これでひと安心となりました。



配分金のお支払いについて

会員の皆さんにお支払いする「配分金」は、基本的にお仕事をされた翌月の15日に、金融機関を通じてお振込みさせていただきます。

15日が金融機関の休日になる場合は、随時繰り上げてのお支払いとなります。

振込先の変更を希望される場合は、取扱い金融機関が「三井住友銀行」「兵庫六甲農業協同組合」の各支店のいずれかとなっており、その他の金融機関への変更はできませんのでご了承ください。

振込先は、会員本人ではなくご家族名義の口座でも構いませんので、ご夫婦で同一口座への振込も可能です。



シルバー保険Q&A

シルバー人材センターでは、高齢者である全ての会員が、安心して就業できるように傷害保険、賠償保険をかけています。

Q：保険の掛け金は？

A：シルバーの本体経費で負担する他、会員の皆さんが一事業主であることから、1,000円以上の配分金は発生した会員さんから、保険料の一部負担として、1,000円を控除してご負担いただいています。また、一部負担がなくても、全会員が保険の対象。

Q：保険の適用は？

A：下記に該当する事故やケガに適用されます。

- 就業中又は、就業途上での事故及びケガ。
- シルバーが主催する会議、講習会の会場内及び、その往復の事故及びケガ。
- 就業中、講習会参加中などの熱中症による治療
- 就業で誤って発生した賠償事故

以上に該当する事故やケガが発生した場合は、必ず事務局までご連絡ください。状況に応じて事務局で対応させていただきます。

Q：補償の内容は？

A：まずは、ご自身やご家族の加入される健康保険で治療通院していただき、完治後、治療日数等に応じて下記の保険金をお支払いします。

- 入院・・・ 1日 4,500円
- 通院・・・ 1日 3,000円
- 死亡・・・ 1,000万円
- 賠償保険・・・補償内容による



【注意点】

- 就業中に事故やケガ等が発生した場合は、必ず事務局までご連絡ください。
 - 自家用車での事故等に関しては、会員ご自身が加入される自動車保険での対応となります。
 - プライベートでの作業等は、対象外となります。
 - 賠償保険において、会員に何らかのミスや、不注意が確認された場合は、補償の一部を負担していただくことがあります。
 - 派遣以外の作業では、労災の適用はありません。
- ※その他不明な点等は、事務局までお問合せ下さい。

令和3年度 定時総会開催

5月31日（月）13時30分より、ウディタウン市民センターにおいて、通常よりも参加人数を制限して本年度の定時総会が開催されました。

開会のあいさつでは、小西理事長より昨年度はコロナウイルスの影響で事業が伸び悩み、本年度もワクチン接種が開始されたというものの、まだまだ予断を許せないこと、また、近年徐々に変化していく高齢者の就業環境の変化に合わせて、対応していくことが益々重要となっていくなど、今後の事業運営のあり方について述べられました。

また、昨年度は行えなかった会員表彰について、今回は受賞者のお名前を読み上げ、代表者への授与が行われました。

委任状713通、出席者12名により、会員数の過半数の参加を得たことで総会が成立し、次第に則って事務局より前年度事業報告と、本年度の事業計画、収支予算の報告や、決算報告に関する議案などが協議されました。

途中の質疑では、有料職業紹介事業に関する取り組みや、地域班廃止後の実状、役員報酬に関するご意見などもあり、会員の皆さんが事業運営について、いかに関心を持っておられるかを図り知ることとなりました。

約1時間半で、予定していた内容が全て終了し閉会となりました。



2年ぶりの晴れ舞台



（右：横山 浩さん）

毎年度、定時総会では表彰規程に則り、喜寿以上で在籍期間が10年以上かつ、就業が良好であり、シルバー事業（職群や地域班の役員など）に貢献された会員が表彰されており、今年度は、感染対策を十分におこなった上で、少し寂しいですが、選出された17名の代表として横山浩さんに、表彰状と記念品が授与されました。

横山さんは、新三田駐輪場で班長として、会員と事務局との連絡を取りまとめたり、現場の円滑な業務遂行に尽力されました。

総会でお渡しできなかった16名も、長年、地域班の役員をされていた方や、職群班で役員をされた方となっており、事務所に心を入れて授与されています。受賞された皆様、本当におめでとうございます。

これからもお体には十分気を付けて頂き、益々のご活躍を楽しみにしております。



（最年長受賞者）
川村 栄太郎さん

公益社団法人 三田市シルバー人材センター
〒669-1323 三田市あかしあ台5丁目32番地2
TEL:079-564-7501 FAX:079-553-1300
E-mail:sandasilver631015@sandasc.org HP:http://www.sandasc.org/

